

会員卓話

自己紹介と会社について ————— 西野 元 会員



7月1日に入会いたしました。名前は「元(げん)」と言いまして、名刺交換の時も名前から入ることができ、良い名前だなと親には感謝しています。

株式会社西野造園は、大正12年創業の今年で88年目、私は代表になって6年目の三代目となります。仕事の内容は、公共の仕事が6割、民間が4割です。これからは、公共工事も浮き沈みが激しい状況なので、個人庭、公共施設等の樹木管理をメインにやっていきたいと考えています。

ここ1・2年で多くなってきたのが、大きなお屋敷が庭をつぶしてアパートや駐車場にしていることです。また、昔のようにこだわりを持ったお客様もほとんどいなくなり、「なるべく安く、さっぱりしてくれればいいや。」といった感じです。

家を新築し、木を1本植えたとして、5～6年放っておき、「5年前の状態にして欲しい」と言われました。木を切るということは人間の勝手な行為で、植木にハサミを入れ、葉を100枚落とすと、植木は落とされた100枚を戻そうと、無理に成長したり、葉を大きくしたりします。強く切ると、今まで以上に強く枝を出してしまい、結果として1年以内にボサボサになってしまうこともあります。出来れば、毎年ハサミを入れれば、植木にとっても、お施主にとってもいい状態が保たれるものだと思います。

都市ガス業界としての2030年に向けた取組 ————— 望月 俊直 会員



	現 状	2030年	
コジェネレーション	460万kw	3000万kw	6倍
産業用熱需要	10%	25%	2.5倍
ガス空調	300万Rt	2600万Rt	9倍
家庭用燃料電池	2万台	5000万台	250倍
天然ガス自動車	4万台	50万台	12倍

【エネルギー基本計画】(2010年6月)

・2030年に向けた目標

- ① 自主エネルギー比率を現状の38%から70%程度まで向上
- ② ゼロ・エミッション電源比率を現状の34%から約70%に引き上げ

・原子力発電

2030年までに原発を14基以上増設し、2009年に29%だった原発の割合を2030年に53%にする。

・天然ガス

低炭素社会の早期実現に向けて重要なエネルギー源である。

上流権益獲得による安定供給確保や産業部門の燃料転換、コジェネレーション利用、燃料電池の技術開発の促進と内外への普及拡大など、天然ガスシフトを推進すべきである。

※記載出来なかった内容は、HPより参照願います。

委員会報告

今回はありませんでした。

確定出席報告 (前々回出席報告) 山梨副委員長

月/日	確定出席率	総会員数	出席者合計 (含メイクアップ)
10/31	92.3%	45名	36名 (メイクアップ2名を含む)

- ・ 総会員数45名 (出席義務会員30名+出席免除会員15名)
- ・ 出席者合計には出席免除会員、メイクアップ会員を含む

～出席率向上へのご協力をお願い致します～